

平成30年度 安全利用点検(夏休み前)結果について

【概要】

◆荒川上流河川事務所では、河川の利用者が多くなる夏休み前の7月に安全利用に目を向けた点検を実施し、必要な箇所については対策を行いました。

【点検箇所】

◆高水敷(河川敷)、低水護岸、樋門・樋管、坂路・階段などの人の集まりやすい箇所を対象に点検を実施しました。

【点検者】

◆荒川上流河川事務所の職員及び河川巡視員により点検しました。

【応急対策の実施】

点検箇所90地点のうち、対策が必要な10地点において応急対策を行いました。

- 1. 高水敷、低水護岸 3カ所
- 2. 樋門・樋管・水門 5カ所
- 3. その他 2カ所

【応急対策の実施例】

1. 高水敷、低水河岸



2. 樋門・樋管・水門



2. 樋門・樋管・水門



【河川を利用するにあたって】

◆今回の安全利用点検以外にも、日頃から河川巡視などによる点検及び危険箇所の安全対策を実施しています。

◆河川は降雨状況などによっては急に増水することがあります。

◆河川利用の際には、気象情報などに注意し、水難事故防止につとめ、安全に十分注意してください。

◆水位・雨量

- インターネット <http://www.river.go.jp/> 川の防災情報
- <http://www.i.river.go.jp/> 川の防災情報(携帯版)
- 電話応答装置 049-244-5207